

お得に食べて、フードロス削減に貢献！
バレンタインデー翌日から始まる“もうひとつのバレンタイン”
「Valentine Shop 0215」今年も東京ミッドタウン八重洲で開催！
館内5店舗で地球にやさしいチョコレートを活用した限定メニューも販売

期間：2025年2月15日(土)～2月25日(火)

東京ミッドタウン八重洲（所在地：東京都中央区 管理者：三井不動産株式会社）では、「季節商品のフードロス」の削減と周知啓発を目的とし、株式会社クラダシ（本社：東京都品川区、代表取締役社長 CEO：河村晃平、以下「クラダシ」）の事業に賛同し、明日2月15日(土)から、バレンタインに余ってしまったチョコレートに焦点を当てたイベント「Valentine Shop 0215」を今年も開催いたします。

2月14日のバレンタイン以降、バレンタイン限定のパッケージが施されたチョコレートは賞味期限内であっても需要が急激に落ちてしまいます。本イベントでは「私たちのバレンタインは2月15日から始まります。」をテーマに、これらのフードロスに焦点を当て、定価よりもお手頃な価格で気軽に食べて楽しめるPOPUPショップをオープン。さらに施設内の飲食店5店舗にて、サステナビリティに配慮した植物性のチョコレートをを用いた限定メニューを販売いたします。

クラダシが実践する「身近な社会課題をイベントを通して新たな価値として発信・啓発する」という活動の一助となるよう、昨年もご好評をいただいた本イベントを本年も引き続き開催いたします。東京ミッドタウン八重洲へ立ち寄りお客様が、チョコレートを購入して、食べて、楽しみながら、「フードロス」という社会課題の解決に気軽に参加できる、この時期ならではのイベントにぜひお越しください。



▲地球にやさしいチョコレートを活用した限定メニュー（一部抜粋）

本イベントのみどころ

- ✓ **チョコレートを購入するだけでバレンタインに生じるフードロス削減に貢献！**
バレンタイン翌日より開催するイベント「Valentine Shop 0215」
↳2月14日を過ぎると需要が急激に落ちてしまうバレンタインチョコレートを2月15日以降、定価よりもお得に販売。気軽に食べて楽しみながらフードロス削減に貢献できる、期間限定のショップが登場。
- ✓ **地球にやさしいチョコレートをを用いて館内の飲食店舗がオリジナルメニューを考案！**
↳東京ミッドタウン八重洲内の飲食店舗5店舗とコラボレーションし、特別メニューを提供！サステナビリティに配慮した地球にも社会にもやさしい植物性のチョコレートを使用。

バレンタインの翌日より開催！「Valentine Shop 0215」

フードロスの削減を目指し、「私たちのバレンタインは2月15日から始まります。」というメッセージとともに、バレンタインに発生する季節商品のロス削減に取り組むイベント「Valentine Shop 0215」を開催。バレンタインで余ってしまった商品を定価よりもお得に販売し、気軽に食べて楽しんでもらいながら、「フードロス」の削減にも貢献できる機会を創出する期間限定ショップです。



▲昨年のイベントの様子

■「Valentine Shop 0215」概要

場 所：東京ミッドタウン八重洲 B1 地下通路

開催期間：2025年2月15日(土)～2月25日(火)

開催時間：11:00～21:00 ※最終日は18:00まで

主 催：株式会社クラダシ

特別協賛：一般社団法人八重洲二丁目北地区エリアマネジメント

※お支払方法はキャッシュレス決済（クレジット、QR決済、電子マネー、交通系IC）のみになります。

※本イベントは売り切れ次第終了となります。

※提供メニューが変更になる場合がございます。

※販売状況次第ではイベント開催期間を短縮する場合がございますので、予めご了承ください。

■楽しいお買い物で、みんなトクするソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」とは

Kuradashiは、楽しいお買い物で、みんなトクするソーシャルグッドマーケットです。フードロス削減を目指し、まだ食べられるにもかかわらず捨てられてしまう可能性のある食品などを、おトクに販売しています。さらに、売り上げの一部を環境保護・災害支援などに取り組むさまざまな社会貢献団体への寄付やクラダシ基金として活用し、SDGs17の目標を横断して支援しています。楽しくておトクなお買い物が、社会に良いことにつながる。そんな、全く新しいソーシャルグッドマーケットを創出しています。

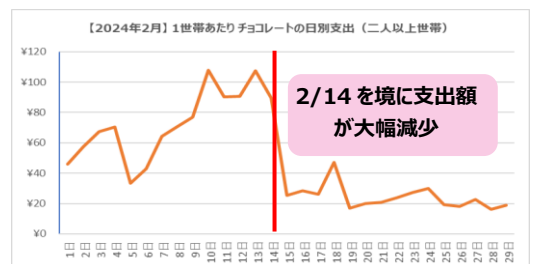
URL：<https://www.kuradashi.jp/>

【参考情報】バレンタインを境に急激に落ちるチョコレートの需要

総務省統計局のデータ（※1）から、チョコレートの購入時期は、2月の中でもバレンタインデーの数日前が最も多く、バレンタインデー当日の2月14日を過ぎると、急激に需要が落ちることが分かります。消費者の需要だけでなく、イベント後はバレンタイン限定ラッピングが施されたチョコレートは店頭で販売することが難しく、味は変わらず賞味期限も十分に残っているにもかかわらず、2月15日を境に突然フードロスになりうる商品へと変わってしまう現状があります。

※1：総務省統計局「家計調査」二人以上世帯 品目分類による日別支出(2024年2月)

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?tclass=000000330002&cycle=1&year=20240&month=11010302>



総務省統計局「家計調査」二人以上世帯 品目分類による日別支出（2024年2月）をもとにクラダシにて作成

地球にやさしいチョコレートを用いて飲食店舗がオリジナルメニューを考案！

東京ミッドタウン八重洲内の飲食店舗 5 店舗とコラボレーションして、チョコレートを用いた選りすぐりのメニューを期間限定販売いたします。今年は、サステナビリティに配慮した（※2）不二製油のチョコレート「ヘルシーカカオ ケール」と「ヘルシーカカオ ハイカカオ」を使用し、特別メニューを提供します。

ケールチョコと小豆のガトーショコラ & ハイカカオの なめらか生チョコ コアントロー風味 500 円

ケールと小豆で草餅のようなガトーショコラとハイカカオが華やかに香る生チョコ



TASU+ / B1

営業時間：11:00～14:00(ラストオーダー13:30)
17:00～22:00(ラストオーダーフード:21:00、ドリンク:21:30)

※土日祝日の営業時間は異なりますので施設のホームページで確認ください。

ショコラショー・ヴェール (左)

～ケールチョコレートと糖質オフ豆乳でつくる甘りツツなホットチョコレート～

ショコラショー・ノワール (右)

～ハイカカオチョコレートとエスプレッソの大人ビターなホットチョコレート～

各 800 円



POINT ET LIGNE / 八重洲セントラルスクエア 1F

営業時間：10:00～22:00 (ラストオーダー21:00)

ブランデー香るガトーショコラ 700 円

2種類のチョコレートの味の変化を楽しめる、ブランデーをしっかりと効かせた大人のデザート



STAND BAR pièce / 2F (ヤエスパブリック内)

営業時間：11:00～23:00
(ラストオーダーフード:22:00、ドリンク:22:30)

ケールのチョコとオレンジのタルト 1,000 円

タルトの中にケールチョコレートのガナッシュ、タルトの上にハイカカオチョコレートのクリームをトッピングしました。



ラ・テラツツァ サバティーニ / 3F

営業時間：11:00～15:30 (ラストオーダー14:30)
17:30～23:30 (ラストオーダー21:30)

くるみキャラメルのショコラテリーヌ (左)

1ピース/780円、ドリンクセット/1,000円

くるみキャラメルとクッキー生地がアクセントの濃厚なショコラテリーヌです。

グリーンベジゼラート ～自家製ケールクッキー添え～ (右)

シングル/530円

「野菜の王様・ケール」の栄養も取れる！新感覚のクリーミーなゼラートです。



FLAWS GRILL | BAR / 3F

営業時間：11:00～23:00 (ラストオーダー22:00)

※2 不二製油は、持続可能なカカオ原料の生産を目指し、独自のサステナビリティ支援プログラム「サステナブル・オリジン」に取り組み、環境・人権保護にも配慮したチョコレートの製造、販売を行っています。

【サステナブル・オリジンが目指すもの】

1. サプライチェーン上の児童労働撤廃
2. カカオ農家の生活環境の改善
3. 森林破壊の防止と森林保全

不二製油の「サステナブル・オリジン」

<https://www.fujioil.co.jp/product/chocolate/sustainable/about/>

東京ミッドタウン八重洲について



日本全国につながる東京駅に直結し、さまざまなショップやレストラン、オフィス、ホテル、バスターミナル、小学校などが集まるミクストユース型の施設です。

六本木、日比谷に続く東京ミッドタウンブランドとして、その価値を受け継ぎながら、日本の玄関口「東京・八重洲」という土地だからこそその施設コンセプト「ジャパン・プレゼンテーション・フィールド～日本の夢が集う街。世界の夢に育つ街～」を掲げ、世界中・日本中から人や情報、モノ・コトが集まり、交わり、新しい価値を生み出し、世界に向けて発信していく街づくりを目指しています。

<https://www.yaesu.tokyo-midtown.com/>

三井不動産グループのSDGsへの貢献について

■三井不動産グループのサステナビリティについて (https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/)

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

・「グループ長期経営方針策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

*なお、本リリースの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）における3つの目標に貢献しています。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS